

## 2019 年度実施概要

## 学校名

石垣市立真喜良小学校

## 採択活動名

知ろう・学ぼう私たちの島のサンゴのこと

## 取り組みの概要

3 回の活動はすべて外部講師「わくわくサンゴ石垣島」スタッフに依頼し、実施した。

1 回目の室内事前学習では、サンゴやサンゴ礁生態系に関する基礎的な知識を学んだ。最初に児童全員で 2 者択一の「サンゴクイズ」「サンゴの進化じゃんけん」を行い、その後 2 グループに分かれ、「サンゴ礁巨大ジグソーパズル」「サンゴの骨格の観察&スケッチ」を交互に行った。ただ座って話を聞くだけでなく体を動かすアクティビティを取り入れたことで、興味を持って学習に取り組む様子が見られた。

2 回目の室内学習では、2 つのグループに分かれ、サンゴが様々な環境要因によって増減する様子を体現する「どーなるコーラルサンゴ生き残りゲーム」とサンゴ礁の浅瀬に暮らす生物をじっくりと観察する「水槽学習」を交互に行った。「どーなるコーラルサンゴ生き残りゲーム」では参加者がサンゴの幼生「プラヌラ」になり、成長してサンゴになったり、高海水温で死滅したり、実際のサンゴの生態を疑似体験することで、サンゴが生きていくのに必要な環境条件を学ぶことができた。「水槽学習」では、最初にスタッフが読み上げる「謎の日記」をもとに、生き物を想像して絵にかき、最後に水槽に入った実物を観察した。ナマコやクモヒトデなど、初めて目にする児童も多く、興味深く観察したり、手に取る様子が見られた。

3 回目の現地学習ではサンゴの健康度を観察する「コーラルウォッチ」と生物を採集し水槽を作る「なぎさ水族館」を行った。環境への負荷を考慮し、児童を 2 グループに分けて 2 日間で実施することとなった。「コーラルウォッチ」では、生きているサンゴを探すところから始まり、意外と身近な場所にサンゴが暮らしていることに驚く様子が見られた。「なぎさ水族館」では、ナマコやカニ、ヒトデ、スズメダイなど、様々な生物を採集し、班ごとにテーマを考えて水槽を作った。お互いの水槽を観察したり、自分の水槽を解説したり、楽しく活動することができた。

## 活動中の写真

デジタルデータにて 2~3 枚の添付をお願いします。



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

- |                    |
|--------------------|
| 1. サンゴってなんだろう？     |
| 2. サンゴ礁に暮らす生き物たち   |
| 3. コーラルウオッチ&なぎさ水族館 |